

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

ホソカワミクロン株式会社

当社は、取締役会全体としての実効性を高め、その機能の向上を図ることにより企業価値を高めていくことを目的として、2023年の取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、下記のとおり、その概要につき公表いたします。

1. 評価の方法

以下の事項を内容とする全26項目からなる自己評価アンケートを取締役及び監査役計12名に配付し、無記名方式により回答を得ました。なお、各項目の評価は、5段階評価を基本としつつ、自由記載欄を設けた評価としております。

[無記名アンケートの内容]

- A. 取締役会の規模・構成
- B. 取締役会の運営・役割
- C. 株主（投資家）との対話
- D. 自身の取り組み
- E. 総括

2. 当社取締役会による評価結果の概要及び課題

(1) 評価結果の概要

当社取締役会は、取締役会の実効性をさらに高めるため、引き続き改善すべき課題がいくつか残っていることも確認されましたが、総合的に取締役会は十分に実効的に機能していると分析・評価いたしました。

(2) 評価結果から抽出された課題

取締役会の実効性を高めるために取り組むべき課題として以下のような事項を抽出いたしました。

- A. 取締役会の規模・構成
 - ・ 従来からも課題としてあげられている外国籍の役員は現在も不在ながら、知識、経験、専門性などの多様性は確保されている。ただし、将来的には外国籍の役員や女性社内取締役の起用も必要。
- B. 取締役会の運営・役割
 - ・ 取締役会の開催頻度や開催時間、付議内容はおおむね適切ながら、報告事項の説明がやや長い時がある。
 - ・ リスクの範囲をより広く定量的にとらえる必要があるなど、リスク管理体制についての情報は十分とはいえない。

C. 株主（投資家）との対話

- ・ フィードバックはなされているが、今後は、株主から得られた情報や建設的な意見について企業価値向上につながるよう取り組んでいくことが重要。

D. 自身の取り組み

- ・ 特になし。

E. 総括

- ・ 議案にとらわれず何か1つのテーマを取り上げて議論する機会を設けてほしい。

3. 今後の対応

当社取締役会は、上記の分析及び評価結果を踏まえ、取締役会全体の実効性をさらに高めていくため、抽出された課題を真摯に受け止め、継続的な改善に取り組んでまいります。

また、取締役会の実効性評価を有効なものにするため、アンケートの内容や評価の方法、課題抽出から改善までのプロセスの見直しにも引き続き取り組んでまいります。

以上